

Book for you

せんぱい！いつもご指導いただきありがとうございます！

いやいや、あなたもこの一年だいぶ成長したわよ！



この本をせんぱいへ！

ジャーン！！
本の交換



おほほほ…

この本をあなたに贈るわ！

…家に帰って、お互いに中身を確認してみると…

きやあ～

な・なに！



ちゅど～ん！

『「指示通り」ができない人たち』
榎本 博明／著 日本経済新聞社

『なぜこんな人が上司なのか』
桃野 泰徳／著 新潮社

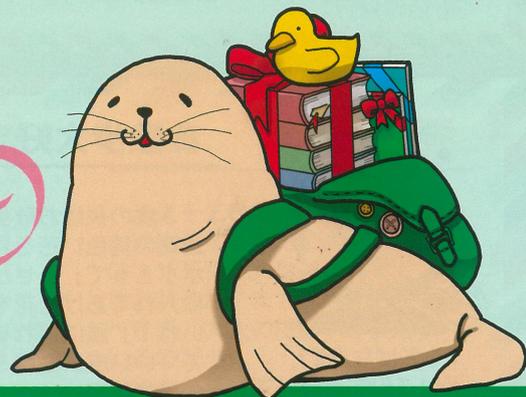
はよ成長せい～！っと
せんぱいからのお達しが…！

付度ゼロのシショコから
とどめの一撃！

嗚呼！二人ともなぜその本を…

とどけ～る

～あなたに届ける職員おすすめ本特集～



**「BOOK FOR YOU
この本をあなたにとどけ〜る」**



北杜市図書館全職員が
〇〇なあなたへおすすめ
したい本を、全力で
お届け〜るします！

ママになったあなたへ



『きみのことがだいすき』
いぬい さえこ/さく・え
パイインターナショナル

「かなしいきもちね、
ふたをしなくていいんだよ。」

心細いとき、悩んだときには、
森の動物たちが優しく語りかけ
てくれる。
子どもの心に寄り添った言葉と、
温かみのある絵に心もほぐれる。
愛情いっぱい絵本。

旅好きなあなたへ



『御朱印でめぐる
信州甲州の神社
集めることに運氣アップ!』
地球の歩き方編集部/著
地球の歩き方

地球の歩き方御朱印シリーズの
1冊。御利益も開運もまずは地元
から！旅行に合わせたの参拝や、
参拝のための旅行！御朱印は「参
拝の証」です。

厳選した104社を御朱印とと
もに紹介。あなたのストーリーズ
になります。

韓国ドラマ好きなあなたへ



『韓国ドラマ沼に
ハマってみたら』
角田 光代/著
筑摩書房

作家の角田光代さんが、韓国ドラ
マや映画について綴ったエッセイ。
途切れることなく韓国ドラマを見
続けている私にとって、作家ならで
はの視点で綴られる作品の感想はと
ても興味深い。
ますます深い沼にはまりそう。

**小説好きだけど、
海外作品はあんまり…な人へ**



『ハウスメイド』
フリーダ・マクファデン/著
早川書房

海外小説って「誰が誰だかわから
なくなる」「なんか文章が読みづら
い」etc.。そんな方にぜひ！

登場人物極少、読みやすい文章、
先が気になりすぎる展開。
前後半で感情が180度ひっくり
返る極上ミステリ。

文房具好きなあなたへ

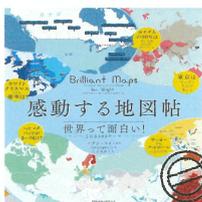


『銀座「四宝堂」
文房具店』
上田 健次/著
小学館

思い出の文房具とどこかミステ
リアスな店主の言葉に、そこを訪
れる人々の笑顔と涙が交錯するシ
リーズ本。

銀座の片隅にひっそりと佇む老
舗文房具店“四宝堂”に、一度ご
来訪あれ。

**世界をビジュアルで
理解したい人へ**



『感動する地図帖
世界って面白い！
となる100テーマ』
イアン・ライト/編著
日経ナショナルジオグラフィック

ページを開くたび「へえ！」が
止まらない。100のテーマ毎に
色分けされた地図が、国・文化・
価値観等の違いを教えてくれる。

世界の姿が瞬時にわかり、世界
がぐっと身近に感じられる発見が
いっぱいの一冊。

**好きな食べものを聞かれて
ひとつにしばれない人へ**



『湯気を食べる』
ぐどうれいん/著
オレンジページ

するする読めてクスクス笑えて、
じんわりと沁みる、作家くどうれ
いんさんの愛らしい「食」のエッ
セイ。読み終わると表紙のたまご
丼がキラリと光り、たちまちおな
かがすいてくる。

さあ、何を食べようか。

お散歩大好きな孫へ



『くさばななぜ？
どうして？はじめての
こども図鑑』
学研プラス

3歳の孫はお散歩が大好き。
道端の黄色い花を見ると「タン
ポポとって」とせがみます。水
に入れてあげた花を見て「きれい
ね！」風に揺れる木の葉を見て
「いい風」と喜ぶ孫に初めての
植物図鑑。
将来は植物博士かも…。

コーヒー好きなあなたへ



『コーヒー
2050年問題』
武田 淳/著
東京書籍

私、コーヒー大好きなんです。
この本は、気候変動によって栽培
に適したコーヒーベルトが変わっ
てきたことや、世界のコーヒー事
情についてあれこれ書いてありま
す。

あなたにも読んでほしいな。



『へこたれてなんか
いられない』
ジェーン・スー／著
中央公論新社

ちょっとした元気が欲しいあなたへ

著者自身が50代を生きる中で感じた事や体験を綴ったエッセイ集。

日常生活の中で“へこたれそうになる”自分の気持ちを「まあ、いいか」と前向きにしてくれる。明日の私に勇気をくれる、がんばる大人を励ます一冊。

自分の本を作りたい！あなたへ



『本が生まれる
いちばん側で』
藤原印刷／著
ライツ社

自分の本を作りたい！と思ったらこの本を！低予算でも部数が少なくてもOK。無茶な相談にものってくれ、希望どおりの本を作ることが出来る。そんな夢のような印刷会社作り手の熱い思いを形にする「クラフトプレス」。本作りへのさらに熱い思いを綴った一冊。



『かずをはぐくむ』
森田 真生／著
福音館書店

小さな子どもたちと共に生きる人へ

我が子が「数のない世界から、数にいろどられた世界へ」踏み出す瞬間を、森田真生ならではのみずみずしい感性で描いた子育てエッセイ。

慈しみと喜びに満ちた言葉の数々にハッとさせられる。西淑の素敵な挿絵がその余韻を優しく包みます。

食べるのが好きなあなたへ



『ごはなが楽しみ』
井田 千秋／著
文藝春秋

イラストレーター兼マンガ家の著者による「食」にまつわるコミックエッセイ。朝のパンや我が家のうつわ、おやつ缶etc.. 読んでいてお腹が空いてくるような、どこか懐かしく身近に感じる日常の数々が味わえる一冊。



『12の贈り物
世界でたったひとりの
大切なあなたへ』
シャーン・コスanzo／作
ポプラ社

20歳の君へ

誕生の瞬間に授けられた12の贈り物を、やさしい言葉と絵で語りかける。ページをめくるたび、あなたの中の何かが目を覚ますことを願って…。

大人の世界に羽ばたく君へのバイブルとして、この本を届けます。



『一生忘れられない
言の葉図鑑 気持ちを
言語化する美しい詩と写真』
浅夏 レイ／著
KADOKAWA

毎日、慌ただしく過ごしている人へ

まるで映画の一場面の様な美しい写真と、優しい詩のコラボレーション。情緒豊かな言葉が溢れている。改めて想う日本語の繊細さ、四季の素晴らしさ。ふと空を見上げたくなる。

日々の何気ない瞬間に彩りが射すでしょう。



『台湾漫遊鉄道のふたり』
楊 双子／著
中央公論新社

台湾が気になるあなたへ

日本統治時代の台湾を舞台に、食いしん坊の日本人作家・千鶴子と台湾人通訳・千鶴が台湾縦断の講演旅行に出る。

台湾の美味しい料理満載の百合小説。

あなたもこれで台湾沼にはまることまちがいなし！



『『種の起源』を読んだ
ふりができる本』
更科 功／著
ダイヤモンド社

ついつい知ったかぶりをしてしまうあなたへ

名前しか知らないダーウィンだったけど、DNAやゲノム解析がない時代に、観察や実験でここまで書き上げるとは驚き！

現在の進化生物学と照らし合わせた解説付きで、『種の起源』を読んだと堂々と言えます。



『まぼろしの動物
ニホンオオカミ
小学生、なぞのはくせい
の正体を追う』
たけたにちほみ／文
Gakken

好奇心旺盛な子どもへ (もちろんそんな大人にも)

絶滅動物が好きな小学4年生が、謎のはく製の正体にせまってしまうという実際にあったおはなし。

大人でもむずかしいのに、コツコツ調べ上げていく所が本当にすごい。

ドキドキわくわくしながら読んでほしい。



『はじまりは愛着から
人を信じ、自分を信じる
子どもに』
佐々木 正美／著
福音館書店

娘へ

未来を生きる子どもたちが健やかに成長するために大切なこととは？「子育て」は「親育て」とも言われるが、まさに人としてあるべき姿「大人の度量」が試されているのだ！

折々に手に取り開いてほしい、心のバイブル。



最近、失望落胆を感じている人へ

1930年代、アメリカ中西部を襲った自然災害に始まる貧困や差別に抗い、我が子を守るためにたくましく立ち上がる不屈の主人公“エルサ”の姿は、きっとあなたの背中を押してくれることだろう。

『風に向かって』
クリスティン・ハナ/著
早川書房



至福の読書体験を求める人へ

愛読家をテーマにした作品は数あれど、このマンガはまさにNo.1。古本屋「十月堂」で繰り広げられる物語には、本好きの心を刺激する瞬間が散りばめられている。読書魂を深く揺さぶる一冊。

『本なら売るほど』
児島 青/著
KADOKAWA



水族館が気になるあなたへ

何も考えず水槽を眺める…水族館という日常とは違う異空間で、心も身体もリラックスできる時間が好き！

全国44の美しい水族館の特色や見どころが詰め込んである一冊。あなたの行ってみたい水族館がきっとみつかる！

『日本の美しい水族館』
銀鏡 つかさ/写真・文
エクサナレッジ



異国文化の美に触れたい人へ

敷き詰められた幾何学模様、鮮やかな色、唯一無二の造形…そんな美しい建築物を、鮮明な写真で楽しむことが出来る一冊です。ページをめくる度に、思わずため息が出ちゃう…。

『世界のイスラム建築美術大図鑑 至宝の遺産』
エリック・ブラウグ/著
河出書房新社

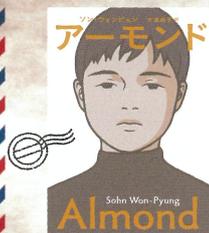


堂上教官より小牧教官派の人へ

大好きな図書館戦争シリーズにリンクしている作品。作中の本が実際に読めたことが嬉しかった。かなりもどかしい二人の変化球的恋バナだが、そこも愛おしい。

読書好き俳優のおすすめ本であることもポイント高し！

『レインツリーの国』
有川 浩/著
新潮社



韓国文学を読みたいあなたへ

「喜」「怒」「哀」「楽」などの感情がわからない高校生ユンジェがある少年との出会いをきっかけに人生を大きく変える希望と感動の物語。2020年本屋大賞翻訳小説部門で第1位を受賞。

韓国文学を読み始める人におすすめの一冊。

『アーモンド』
ソン・ウォンピョン/著
祥伝社



漫画少女だった友へ

1969年、創成期の漫画雑誌の編集部が舞台。若く才能のある少女漫画家が次々とデビューしていく喧噪の中で、事務員や編集部員たちの挫折や葛藤の日々が描かれる。

それでもわくわくする希望に満ちた時代の熱量が肌をなでる。

『うまれたての星』
大島 真寿美/著
集英社



子育て中のお母さんへ

子どもと歩む時間の中で、楽しかったことも、大変だったことも共感できる依さんの短歌。

子育ては期間限定！！この愛おしい時間を大切にしようと思わせてくれる、子育て短歌ダイアリー。

『ありがとうのかんづめ 子育て短歌ダイアリー』
依 万智/著 小学館



知らない世界をのぞいてみたいあなたへ

直木賞を渴望する狂気に満ちた作家、天羽カインを、本物の直木賞受賞作家が描く話題作。

憧れ、欲望、嫉妬に憤怒、承認欲求に駆け引きなど、非日常が渦巻く出版業界の衝撃の裏側をのぞいてみない？

『PRIZE』
村山 由佳/著
文藝春秋

編集後記

毎年この時期に発行する「図書館職員が全力でおすすめする本」。今回で6年目になりました。今年は、「誰かに届けたい本」というお題で、それぞれが届けたい相手を思い浮かべながら、とっておきの本を紹介しています。ぜひ手に取ってみてください。(あーちゃん)

編集・発行 北杜市図書館
編集委員 M.Suzuki(明野図書館) T.Suzuki(すたま森の図書館)
M.Fujimori(たかね図書館) H.Shinohara(ながさか図書館)
N.Takahashi(金田一春彦記念図書館) K.Hara(小淵沢図書館)
N.Koyama(ライブラリーはくしゅう) Y.Gomi(むかわ図書館)
A.Kawano(中央図書館)

発行日 令和8年3月1日 問い合わせ 北杜市中央図書館(金田一春彦記念図書館内)
TEL 0551-42-1374 創刊号 平成17年3月31日